

中国ろうきん友の会だより

第205号 2024年(令和6年) 11月

隠岐地区ろうきん友の会報告

日帰り小旅行を実施しました

会長 竹林 行政

10月7日(月)、隠岐地区ろうきん友の会の日帰り小旅行を実施しました。隠岐地区としては初めての旅行ということで手探り状態で計画し、「果たして何人参加してくれるのか？」と不安な気持ちでしたが、当日は10名の参加がありました。

前日から生憎の雨模様でしたが高速船の運行には支障無く、七類港から乗り込んだ貸切バスでは皆さんウキウキ気分で話も盛り上がっていました。そして、早めの昼食会場である道の駅あらエッサの「中海の郷」へ到着。明治36年に建てられた民家を移築した店舗とのことで、内装等を興味深く見ている方も。食事が終わると本日の目的地「足立美術館」へGO。

みんな一度は訪れているはずですが、手入れの行き届いた庭と雨に霞む遠くの山々を見ていると時間が経つのも忘れてしまいます。そして、当日行われていた秋季特別展「日本画の開拓者たち」や「再興第109回院展」などをゆっくりと鑑賞しました。そして、夕方の高速船でみんな無事に帰りました。

今回、初の試みとして日帰り小旅行を実施しましたが、隠岐地区の場合どうしても船の発着時刻の制約があるため限られた時間内での行動となります。限られた時間でも参加者の満足度が高くなるよう今後も計画していきたいと思えます。



会報 くらしき



倉敷地区ろうきん友の会

2024. 9. 30 No. 20



座禅体験に参加 9月24日 臨濟宗東福寺派「井山宝福寺」

今年度の新たな取り組みとして提案していた「座禅体験」を募集したところ12名の参加希望者がありました。座禅会場としては、画聖「雪舟」が修行した寺で有名な総社にある井山の宝福寺に行くことにし、座禅体験を「9月24日（火）11時～」で予約。参加者に再確認をしたところ、それぞれのご予定もあり6名での実施となりました。

禅堂が現在改修中のため方丈に設置された座禅会場で、小鍛冶一圭住職から座禅の姿勢や心得・注意事項等について説明をうけ、20分間の座禅を2回体験し、座禅のあるべき姿についての説法と質問タイムがあり座禅体験を終了しました。

座禅の後は境内にある精進料理のお店「金亀」で雪舟御膳（お昼ご飯）とお抹茶をいただき、参加者全員、楽しく座禅の初体験ができました。



役員親睦 アコウ釣り しまなみ海道 大島沖へ



8月20日、春の役員会で計画した役員親睦「アコウ釣り」を実施、当初8名の参加を計画していましたが、それぞれのご予定の関係で5名の参加となりましたが、しまなみ海道の南端・大島沖へ出かけることにしました。

船の予約や道具等のお世話は原田副会長に一任し、参加者は各自の飲み物と釣果を入れるクーラーボックス・氷を準備し車を乗り合わせて早朝から出発。

結果は写真のとおりで、帰宅後の美味しい煮つけのレシピも伝授され、楽しい「アコウ釣り」となりました。



【今後の行事予定】

第8回ゴルフ大会

開催日時：10月31日（木）8：30 集合

会場：井原ゴルフ倶楽部

参加費：無料（プレー費8000円は各自負担）

第8回グラント・ゴルフ大会

開催日時：11月14日（木）10：00 集合

会場：早島町 矢尾グラント・ゴルフ場

参加費：500円

※ 参加を希望される方は、労金倉敷支店
担当「村上」まで連絡を【☎086-422-6141】

10/7(月) 親睦バス旅行で高知県桂浜まで行ってきました!

10月7日(月)、コロナが明けて2回目の親睦バス旅行を実施しました。参加者77名、ろうきん2名、バス3台での日帰り旅行です。事前の幹事会ではいろんな候補地がりましたが、今年は秋に鳥取県で「ねんりんピック」が開催されることもあり、観光バスの確保が優先の旅行日程となりました。倉吉市から高知市までのほとんど高速道路を利用し、瀬戸大橋を渡る往復約8時間540kmの行程でした。

当日の天気予報は、雨・・・。出発時及び到着時は予報通りでしたが、高知市内はなんとスポット的に晴れ間が出る天候でした。伊藤会長と國政支店長は自称「晴れ男」とのこと。この日ばかりは、お二人の日頃の行いに深く感謝せずにはいられませんでした(笑)。

お待ちかねの全員揃っての昼食は、もちろんカツオのたたきに舌鼓。昼食会場から桂浜へはバス移動で10分。桂浜では、「桂浜水族館」を全員で見学した後、各自自由に散策。「坂本竜馬記念館」を見学する人あり、「海のテラス」でお土産の買い物を楽しむ人あり、坂本竜馬の像で記念撮影する人ありで、高知桂浜を満喫しました。

帰りは、瀬戸大橋の「与島サービスエリア」で時間を取り、買い物三昧。参加者それぞれが旅行の醍醐味を味わった1日となりました。

【バス3台 会員77名 ろうきん職員2名で出発】



【バスの中は比較的ゆったり目】



【瀬戸大橋から瀬戸内海の島々の眺めを楽しむ】



【お楽しみの昼食会場の様子】



【市橋事務局長の進行で真屋の大宴会?開始】



「飲み物はしっかり準備してあります!」

【「晴れ男①伊藤会長よりご挨拶」】



「今年もみな元気で集まりました。ぜひ、来年も!」

【晴れ男②國政支店長のご挨拶】



「とことん定期的ご協力ありがとうございました。
できれば、積み立ても・・・」

【乾杯の音頭は、今年度役員になった小泉幹事】



「さあ、みなさんお待たせしました。
カンパニー!」

【桂浜の碑を囲んで記念写真は2号車の皆さん】



「みなさん、笑顔で。ハイ、チーズ!」

【正面に見えるは、桂浜、太平洋、青空】



「この青空、奇跡です。いや、会長と支店長のおかげです。」

【桂浜水族館ではトドも友の会を歓迎してくれました】



「水族館には、高知県にしかないアカメがたくさん」

【桂浜テラスで少し休憩・談笑】



「テラス」は土産物屋や食事処がたくさん

【坂本竜馬像の前でパチリのところをパチリ】



「坂本竜馬像が大きすぎて写真が難しい。」

【復路の「与島PA」へ。往復とも道中は雨】



【「与島PAから一路倉吉市へ」】



ろうきん友の会の恒例行事はどれも、役員にとって準備が大変です。マンネリ感は否めないと思いますが、会員にとって「季節の風物詩」的である側面もあります。毎年、楽しみにしてくれている会員のみなさんが、笑顔で交流している光景を見て心が温かくなった役員一同でした。

【長門地区ろうきん友の会活動報告】

「関門海峡散策と総会」 日帰り親睦旅行

会長 本山 義雄

2024年10月8日（火）下関市、北九州市門司区「関門海峡散策」を行った。残念ながら前日からの雨が残る中、センザキッチン・市役所等の集合場所から防長バスに乗り込む。今年度も、車中で本山会長から「長門地区ろうきん友の会通常総会」の議案が提案され、すべて議案どおり可決された。バスは美祢西インターから高速に乗り、最初の目的地である門司港レトロに到着。まだ少し小雨が降っていたが、その小雨も歴史を感じさせるモダンな街並みを散策するにはロマンティックで満足した。

次に関門トンネル人道を門司側から歩く。距離は780m、中央部に山口県と福岡県の県境表示がある。希望者のみの予定だったが結局全員で歩き、初めて歩いた人からはいい体験ができた后感想があった。

昼食は下関カモンワーフ、魚料理は長門もおいしいがみんなと食べるのはいい。雨はすっかり止み、関門海峡を見ながら小学生の修学旅行等や家族連れが多い海響館へ移動。ハロウィン仕様の展示の中、イルカショーやスナメリショー、ペンギンや迫力ある魚たちの動きをゆっくり見ることができた。家族で来たことがある水族館だが、会員同士で関心したり、はしゃいだりしていた。

バス旅行の道中を利用し、山根保健師さんによる認知症予防の手遊びや言葉クイズで頭の体操等楽しい講習を受けた。この親睦旅行で、会員、その家族を含め親睦と交流が深まり、楽しく有意義な時を過ごせたと思う。

（記：長門地区ろうきん友の会 永富 恵子）



第4回役員会開催報告

会長 岩本 喜寿

クリーンボランティアの評価と課題、パークゴルフ交流大会の開催、 2024年度研修会のテーマなどを決定

東広島竹原地区友の会は、10月10日（木）に第4回役員会を開催しました。報告事項では、① 第3回役員会（8/23）以降の行事等 ② 友の会行事の妨げとなる感染症等の状況（i.新型コロナ ii.手足口病） ③ 10月31日に実施する奥出雲日帰りバス旅行の応募状況について確認をしました。

審議事項では、まず、① 9月26日に開催したクリーンボランティア（竹原市的場海水浴場）の総括と課題について議論しました。ゴミ袋が小さい、紐があればよかったなどの改善課題があったものの、参加者アンケートによると、ほとんどすべての参加者から、「良い企画」「参加してよかった」「嬉しかった」「来春開催の街路のゴミ拾いも参加する」などの好意的な回答が多く寄せられ、行事そのものについて高く評価でき、今後相当の期間継続的に取り組んでいくべきとの総括を確認しました。

次に、② 「第3回親睦パークゴルフ交流大会」を、11月21日（木）に東広島市福富町の福富パークゴルフ場で開催することと、その概算費用を承認しました。晩秋の澄み切った空気とあふれる自然の中での和やかなプレイが楽しみです。

続いて、③ 「2024年度研修会」について審議しました。今回は、不動産相続時における相続登記の義務化が2024年4月1日に制度化されたこと、これに先だって2023年4月相続土地国庫帰属制度が創設されたことから、より多くの会員に、その内容・影響などについて研修を行うこととしました。2025年1月22日に開催します。

この他、④ 次回役員会日程、⑤ 郵便料値上げを受けた2024年10月以降の役員宛案内について協議をしています。



松江地区ろうきん友の会活動報告

会長 大崎 康弘

松江店長と友の会二役による意見交換会の確認事項について

9月19日に開催した第5回友の会役員会の確認に従い、10月9日に当面する喫緊の課題をテーマとして店長と友の会二役（会長・事務局長）で意見交換を行い、下記の内容について確認しました。

1. 友の会会員加入問題の現状と対応方針について

- 金庫本部と中国ろうきん友の会で「業務委託契約」締結しているはずですが、それに従い、支店は友の会会員加入と必要に応じてイベントの支援をしています。会員加入数が年々、逡減傾向となっている要因は、「雇用延長と再雇用制度」により加入の働きかけが困難となっていることと労組の支援（退職者情報の開示等）が十分に機能していないことです。
- 8月末で松江支店は9人に留まっています。一番多く加入させているのが鳥取で38人となっています。松江支店は、2018年には300人でしたが、今年は9人と大幅減少しています。要因は理解できますが、職員による働きかけを一層強く要請・期待しました。
- 大崎会長としても、友の会事務局に「業務委託契約」について現状を確認してもらいます。支店に後日、「業務委託契約」の資料をもらい、参考にしていきます。
- 友の会の問題意識としては、会員加入問題を支店に丸投げはしません。職員と一体になり連携した活動を今後とも対応していきます。

2. 二役による主要会員訪問について（退職者対策と友の会加入要請）

- 退職者対策と生涯取引は、本来は支店が担うべき課題ですが、友の会としての積極的に関わっていくために、2年前には主要会員訪問活動を実施した経験があります。年末から1月にかけて二役が主要会員である推進委員会選出会員を訪問して、退職者対策と友の会加入の働きかけを要請していきます。
- 近く名簿を支店からもらい、二役で訪問担当会員を決め、働きかけ内容について協議していきます。松江地区ろうきん友の会らしい活動として成果を引き出していきます。

3. ろうきん運動推進アドバイザー・推進委員長との協議について

- アドバイザーは選出されているものの、多忙により任務の遂行が困難となっています。12月開催は無理なので、1月に予定していくことを確認しました。
- 中国ろうきん本部のアドバイザーと推進委員長を松江支店から選出していますので、最大限有効活用をしていきます。特に、推進委員長には本部推進委員会で支店推進委員会幹事に友の会役員を選出してもらうよう働きかけをしてもらいます。
- 店長から、「支店推進委員会と友の会の連携については、現在、労金部会と同推進委員会のあり方を整理、次年度推進委員会幹事の交代時期なので、選出委員の見直しと友の会役員が選出できるように環境整備をしていきます」と意見が述べられ期待したいと思います。
- 意見交換ができなくても、友の会から情報提供は適宜実施していきます。

4. 次年度イベント計画（案）について

- 2025年度計画しているイベント内容を説明しました。支店に直接関係しているイベントは、総会・日帰り旅行 ろうきん感謝の集い 商品・制度有効活用研修会となっていますので、企画にあたっては相談・連携しつつ対応していくことを確認しました。
- イベント内容は、継続した内容で開催しますが、新企画の内容を豊富、メインとして企画しています。

5. 中国ろうきん友の会アンケート内容の結果と対応方針について

- アンケート内容について、支店に直接関係していることを報告しました。その内容は、「①職員OBが役員となっていない地区が10あること。②友の会役員会が支店で開催されていない地区が10あること。③友の会便りを支店長が作成している地区が多数あること ④総会議案書の作成とイベント参加者の確認など支店が担当している地区が半数以上あること ⑤支店推進委員会に友の会役員が全地区で選出されていない ⑥友の会会員加入が全地区共通して通減傾向となっている」ことです。
- 大崎会長から「総会議案書の作成とイベント対応について、支店の関わりについては金庫本部から厚生労働省からの指示内容を踏まえて営業店に適切なアドバイスをする時期になっている」と発言があり、幹事会に意見反映していきます。
- 松江地区ろうきん友の会は、10月22日に開催される県連絡会に道理のなかった内容のみについて意見・要望（松江地区ろうきん友の会の独自活動とオリジナル活動は除いて）として発表します。
- アンケートには、支店と友の会の連携について具体的指針・マニュアルの作成を望む意見がありました。松江地区は3年前にこれまで実施してきた連携内容は、文書にまとめて双方で確認してきました。こうした活動は、友の会の活動の歴史と役員のノウハウによるものが大きいので、全地区一律に対応していくことには無理があると判断しました。ただ、松江地区は今後とも支店との連携を真価させていきます。

6. 下半期スタートにあたって、大崎会長から職員へのメッセージ（終礼への参加）

- 友の会役員会が考えている退職者対策・生涯取引、イベント計画などについて大崎会長が11月上旬に支店の終礼に参加することを確認しました。

【まとめ・総評】

- ①支店と友の会の協議は、店長と事務局長で実施してきましたが、役員会での問題提起を踏まえて今回は、友の会二役で対応することにしました。友の会幹事会と本部との意見交換会の内容など幅広い観点から意見交換を実施することができました。
- ②松江地区は、支店との連携内容について実践するにあたり、対応指針に従って実施しています。「指針」には、「店長と事務局長の定例協議 イベント開催時の資料印刷 役員会には店長が最後まで参加 必要なイベントは店長も参加 必要に応じて参加者に資料提供 支店でロビー展を年間実施 友の会役員向け通信を店長と代理に配布 会報と研修会資料は全職員に配布 年2回は支店終礼に会長が参加、支店の研修会に事務局長が参加 会員からの問い合わせ、相談内容を適宜事務局長に報告」などごくあたりまえのことを文書に記載して双方で確認しつつ実践しています。

松江地区ろうきん友の会活動報告

会長 大崎 康弘

『倉吉地区社会見学&味覚狩り』を振り返って **総評**

〇〇〇「総評」とは、イベント全体について評価・課題等を論評することです〇〇〇

新しい社会見学に<感動> コナン記念館に<ビックリ> 昼食・味覚狩りに<満足>

10月17日(木)に会員52人 役員8人の総勢60人が参加して、倉吉地区において、人と動物未来センターと地熱発電所<社会見学> 明探偵コナン記念館の<観光> 神田りんご園の<味覚狩り>を開催しました。新しい企画として昼食時、倉吉支店の店長に歓迎挨拶をしてもらいました。(関連記事7ページ参照) アンケートからは、「感動・ビックリ・満足」など評価する意見が多数寄せられ大きな成果を得ることができましたが、実施にあたっての課題も明確となるイベントとなりました。イベントに多数の会員が参加する基準は、「イベントの企画内容に大きく影響していることが分かりました。



1. 開催意義について

<社会見学>として地熱発電所と人と動物未来センター <観光>として青山剛昌ふるさと館 <味覚狩り>として神田りんご園で体験 <買い物>として、道の駅に立ち寄ります。

2. 行程について

松江駅 7時45分集合 8時出発——10時倉吉着 人と動物未来センター 地熱発電所の見学——12時15分 花打吹天女で昼食(最大70人確保済) 13時30分 青山剛昌ふるさと館(名探偵コナン) 道の駅(買い物) ——14時30分出発 15時神田りんご園——17時30分 松江駅着 (最終的には17時45分となりました)

3. アンケート内容から参加者の感想等について

(1) 人と動物未来センター

- ・個人では見学できない施設を見ることができ、動物と人間を考える機会になりました。
- ・交付金と寄附金で運営つれていることと職員(4人)の熱意を痛感しました。
- ・動物に関する副理事長の報告は、初めて聞いたことばかりで、勉強になりました。
- ・とてもユニークな場所での見学でとても新鮮さを感じました。

(2) 地熱発電所

- ・地熱発電は初めて見ました。こんなエコな発電はどんどん進めていくべきです。
- ・原発でなく、こうした発電に行政と企業が連携して開発していくことを期待します。
- ・地熱発電の更なる開発で、今後利用先と価値が増えていくような気がします。
- ・経営を度外視して。地元のために環境のために営業がされていると聞き、感動しました。

<質問> 何世帯に電力が供給されていますか。(25世帯) 島根県の企業がどうして鳥取に進出したのか(行政の働きかけ) 松江市内での計画はどうか(玉造温泉で計画)



(3) 昼食と倉吉支店店長の歓迎挨拶

- ・多数の会員から、「定休日をオープンしてもらったこと、1650円の昼食にしてはとてとてもボリュームがあり、美味しくいただきました」との意見がありました。昼食時に、倉吉支店の店長が歓迎挨拶があり、とても感動しました。戸谷事務局長の計らいでしょう。

(4) 青山剛昌ふるさと館

- ・初めて見学した会員が多数いました。コナンの映画。テレビを見ておりファンです。
- ・剛昌の生い立ちを知ることができて良かった。展示品が多く、短時間で観賞するのは大変
- ・青山剛昌ふるさと館には興味がないので、入らなかった方が4人いました。(想定内の事)
- ・道の駅で買い物(野菜・果物)を沢山しました。安価でびっくりしました。

(5) 神田りんご狩り

- ・はじめてりんご狩りをした会員は10人いました。りんごの木をみてビックリしました。
- ・家族、友達への土産として、3キロのりんごを買いました。スーパーより割安かなあ。
- ・採ったりんごは美味しくなく、1週間ほど置いてから食べることにします。
- ・りんごの食べ放題でしたが、1個食べるのに大変でした。
- ・孫にりんご狩りに連れて行きたくなりました。近くは三瓶山か高野ですね。
- ・美味しく・美味しくないので感想は半々でした。1週間置いてらうよう指示しました。



(6) 今後のイベント計画

<味覚狩り> ぶどう狩り いちご狩り 桃狩り みかん狩り 梨狩り 栗拾い等

<社会見学> 選考基準は、個人では行けないような観光地・場所を設定してください

次年度、山陰中央新報(斐川町)と出雲空港の見学を予定されていると聞きました。とても良い見学だと思います。このような見学をどんどん計画してください。期待しています。

4. イベントを振り返っての教訓と課題(総評)について



(1) 企画について

今回のイベントは、新しい試みで本格的な会見学を実施しました。アンケートから多数のイベント内容への評価が寄せられました。特に、友の会はどうしてこのようなイベントを企画できたのか率直な感想がありました。来年度の会見学として山陰中央新報の工場見学を予定していると報告したら、期待する意見が多数ありました。

(2) 参加者について

当初の参加者は84人でしたが、最終的には60人と24人という多数の欠席者が発生しました。要因は、体調不良と他の用事が大半でした。年度当初のイベントの期日管理を各自徹底してもらおうようあらゆる機会強く啓蒙していきます。(松江地区の弱点と課題)

(3) 教訓・課題について

反省としては、全体の行程の下見調査を実施していなかったため、時間通りに進行できませんでした。途中で迷子になる方も出るなど波乱に飛んだイベントでした。成果としては、社会見学、昼食、りんご狩りなど多数の会員から評価してもらうことができました。

5. 収支決算について

<収入・参加費> 60人×7,000円=420,000円

<支出・一畑トラベル> 411,650円 こくみん共済(傷害保険) 5,456円

<収支決算・黒字決算> 2,894円(最後までシビアに見て対応した結果です)

===== 《イベント写真あれこれ》 =====



人と動物未来センター(報告)



人と動物未来センター



地熱発電所(報告)



地熱発電所



青山剛昌ふるさと記念館



青山剛昌ふるさと記念館(入場券)

参考資料 過去8年間に実施した観光を兼ねた社会見学について

年度・開催数	社会見学をテーマとしたイベント内容
2017年⑤	高松の名所 丸亀城 大山農村公園（栗・梨・さつまいも）黒川温泉・湯布院
2018年⑤	西条酒蔵 竹原街なみ散策 神田りんご園 植田写真美術館 萩・長門の名所
2019年⑧	掛の街なみ散策（岡山県） 灘町・白潟町の街なみ散策 神庭の滝 森岡農園（ぶどう狩り）砂の美術館 天橋立 玄武洞 余部鉄橋
2020年③	松江城 小泉八雲記念館 美保関 ※新型コロナ感染の影響で、総会など8件のイベントを中止したので、該当のイベントは2件になりました。
2021年⑧	三瓶山（わさび田 埋没林）平田木綿街道 赤来高原りんご園 尾原ダム 玉峰山荘 奥出雲多根自然博物館 帝釈峡 尾関山公園
2022年⑫	和鋼博物館 富田城 温泉津街なみ散策 芋堀 万九千神社 一畑薬師寺 清掃活動 倉吉白壁土蔵 奥津溪谷 勝山街なみ散策 神田りんご園 いちご園
2023年⑧	三次ワイナリー 島根半島・加賀（ジオパーク）大根島洞窟 米子城跡地 清水寺 津山城 岡山後楽園 宍道湖清掃活動
2024年⑮	サントリー工場 奥出雲旧居 加納美術館 あわび・なまこ養殖場 一畑薬師寺 出雲大社 島根ワイナリー 美保関神社・ジオパーク 人と動物未来センター 地熱発電所 青山剛昌ふるさと記念館 神田りんご園 高知県・坂本竜馬記念館

【8年間の社会見学のイベントを振り返って】

- データ（総会議案書）が残っている2017年度からの「社会見学」に関するイベントの歴史を整理しました。延べ、64件実施しました。2020年2月には新型コロナ感染が流行したので、その年は、大幅にイベントを中止しました。（街なみ散策を企画した要因）
- 代替措置として開催した美保関の街なみ散策を契機として、2021年度から街なみ散策を企画、春と秋に「島根県の魅力再発見」として継続開催してきました。
- 街なみ散策の継続開催と総括により、より多面的な内容のイベントを多く企画することができ、2024年度は13件の「社会見学」に関するイベントを計画・実施できました。

新企画 イベント開催地の労金支店長による歓迎挨拶について

数年振りに、国政店長に会い、短時間でしたが協議をしました。その中で、店長と戸谷事務局長に下記の件について意見交換をしました。

- ①倉吉地区ろうきん友の会は、友の会便りをここ数年間1度も投稿していませんでしたが、2024年度は9月末で5号となりました。会員拡大も積極的に対応、31人と全地区で4位となりました。役員会は不定期開催でしたが、定期開催となり 活性化と機能が図れるようになりました。その結果、高知県に 日帰り旅行（10月7日・40人参加）を実施しました。2024年度のイベント開催は、総会&研修会（高齢者の消費トラブル対応）グラウンドゴルフ 日帰り旅行 健康ウォーキングなど数年ぶりに多数のイベントを開催します。役員会も毎回15人が参加、活発に議論しています。友の会が活発に動いてきています。
- ②中国労働金庫も、2025年度から「定年退職」が60歳から65歳に延長（60歳代の店長も誕生）によって、再雇用が70歳となります。よって、2025年度以降は、職員OBの友の会役員の選出は困難となっていきます。会員も例外でなく、雇用環境から友の会会員拡大は大変となっていきます。（友の会組織をめぐる環境の激化）

広島南地区ろうきん友の会報告

食事会を開催しました ♪

会長 笠井 恵

10月20日（日）11時30分から、本店営業部の近藤部長にも参加いただき、いつもとは場所を変え「ひろしま八雲」で昼食会を開催しました。

久しぶりということもあって、2時間足らずでしたが各自、出される料理や飲み物を楽しみながら十二分に親交を深めました。

その後、歩いて10分足らずのカラオケ同好会がいつも使う「カラオケまねきねこ流川店」に移動し、1時間半ほど全員で騒ぎ、15時過ぎにお開きとなりました。







2024年 9月
会長 山本 務

「秋の親睦旅行」 & 「お楽しみクイズ」



天使の散歩道
エンゼルロード

第26回の通常総会を終え、今年度の事業計画の「秋の親睦旅行」については、この間の会員アンケートから毎年「親睦旅行」を継続・実施して欲しいとの声を受け、今年度は秋の「カニ」ツアーを検討しました。しか

し、「カニ」会席料理の相場が不確定でありまた、予算的に窮屈な状況にあるためこれを断念しました。

毎回、観光先の選定には難儀をしますが、再協議として「秋の紅葉」をメインに協議した結果、11月13日に小豆島の懇親会場近くの「エンゼルロード」や「寒霞溪」「オリーブ園」を観光することに決定しました。

また、こうした最中にこの10月から「郵便料金の改定」との情報があり、この

引上げ幅が3割を超え1,000人近い会員への案内状を送付する負担が大きく、今年度の行事計画の「お楽しみクイズ」について『親睦旅行には参加ができないが、「お楽しみクイズ」には是非参加したい。』との会員の声を大切にし、当初の予定を前倒しして親睦旅行計画と並行しながら準備を進め、大変厳しい日程



でしたがこれを郵送料値上げ直前にすべての会員に案内することができました。

今後、会員への情報提供の在り方である「電子媒体」と「紙媒体」や様々なデジタル情報についての課題認識を探り、次年度に向け役員会で十分に議論しその方向性を探ります。



備中地区ろうきん友の会報告

「初参加の人も楽しかった GG 大会」

会長 門瀬 邦夫

2024年9月28日(土)9時半から、備中地区ろうきん友の会の第20回グラウンドゴルフ大会を哲多「緑の広場」にて開催した。

今回の大会は、労金職員さん2名、会員さん、会員さんの家族、合計25名が参加し行われた。開会式には門瀬会長と備中支店を代表して初参加の藤田次長より御挨拶をいただき、6~7人の4班に分かれ、1・3・5・7のホールより一斉にスタートした。

赤⇒青⇒赤と3コース24ホール、途中2回の水分補給休憩を取りながら競技を行ったが、ホールインワンの歓声はあまり聞こえなかった。全班終了後、ミーティングルームに移動し、食源の里「祥華」の山菜おこわ弁当に参加者は舌鼓を打った。食べ終えてから成績発表と表彰を行った。

主な成績は以下の通り。

優勝	・・・	門瀬 邦夫	・・・	63 打
準優勝	・・・	三尾 晃江	・・・	64 打
3 位	・・・	逸見 和春	・・・	66 打
B B	・・・	大桐 久子	・・・	86 打

ホールインワン賞(各1本) 三尾 晃江、逸見 和春、溝尾 欽一

安達副会長の締めめの挨拶でお開きとなり、参加者は20回記念大会で、グレードアップされた賞品をそれぞれ持ち帰った。帰る時、初参加の奥様から「今日はほんとに楽しかった」と声を掛けていただき、事務局も大満足でした。

報告者：備中地区ろうきん友の会 事務局長 真壁雅樹



全員写真



開会式 門瀬会長挨拶



開会式 門瀬会長挨拶



開会式 初参加の藤田次長挨拶



「サー行よ！」



「入る入る！アア惜しい」



「今のコースどうだった？」



「あそこでなアー」



「いい運動になるわー」



「あのホールでたたいしてもーた」



「弁当おいしかった」



「サー何の賞品もらえるかなアー」



上位入賞者各氏

中:優勝 門瀬邦夫さん 右:準優勝 三尾晃江さん
左:3位 逸見和春さん
(急用で帰られたため、副会長安達利延氏が代理で)

岩国地区ろうきん友の会活動報告

『2024年度通常総会・研修会・懇親会』

2024年10月7日(月)、会員相互の親睦と交流をかねた「通常総会・研修会・懇親会」を、45名の参加で開催しました。昨年の岩国国際観光ホテルでの開催が好評であったことから、今年も同様の開催となりました。

はじめに、ヤクルト出前講座として管理栄養士の青木 美咲様を招き「フレイル予防」に関する研修会を行っていただきました。研修会終了後に、通常総会を開催し、質問・意見もなくすべての議案が承認されました。総会閉会後は、会場を大宴会場に移して会席料理を堪能しました。

会員の親睦と交流を図る、楽しい1日を過ごすことができました。

研修会「フレイル予防」

【青木管理栄養士の自己紹介】



【みんなでフレイル予防体操】



通常総会



懇親会



参加者全員で記念撮影



益田地区ろうきん友の会報告

「ろうきん友の会総会・つどい」

会長 中島 徳行

10月21日（月）益田市幸町「三好家」に於いて、「益田地区ろうきん友の会総会・集い」を開催しました。

27名の会員が出席しての総会になりました。

11時より、市内在住の梅津さんによる、「マジックショー」を約40分間観賞し、久しぶりに会員の笑顔を見ることができました。

総会では、会長・支店長の挨拶、事務局より活動状況・今後の活動予定を報告し満場一致で採択され、最後に役員改選で会長の交替など新役員も承認されました。

その後に懇親会・ビンゴ大会・カラオケなどで盛り上がり、楽しい時間を過ごし、全員が元気で、またの再会を約束し散会しました。





下松地区ろうきん友の会報告

会員親睦グラウンドゴルフ大会

会長 上崎 清正

すがすがしい秋の好天に恵まれた2024年10月24日(木)9時より、ろうきん友の会会員、下松市シニアGG愛好者他152名の参加のもと、広葉樹が色付き始めた下松スポーツ総合グラウンドで開催しました。

友の会掛谷事務局長の進行で、友の会上崎会長挨拶、地区労福協酒井会長所用のため、労金小野支店長が挨拶の代読、友の会菊本副会長の競技・ルール・賞品説明後、4グループ(赤・青・黄・緑)に分かれ、4ラウンド(32ホール)の競技を開始しました。

笛の合図でプレーが始まると、華麗なスイングで素晴らしいショットがあり、あちらこちらから「ナイスショット」、「入った、おめでとう」と歓声上がり、日ごろの練習成果と会員相互の親睦が図られた楽しい有意義な大会となり無事に終了しました。



上崎会長



小野支店長



菊本副会長



152名の開会式



プレーの様子

優勝者



左から 青組 藤田 文明 ・ 紅組 岡村 由美子 ・ 黄組 小泉 敦 ・ 緑組 松尾 和幸



表彰式



大会役員

大会役員の皆様、大会の企画運営お疲れさまでした。
おかげさまで大会を無事終了することができました。

2024年度下松ろうきん友の会残り行事は

- (1) 日帰り親睦旅行 11月13日(月)
- (2) フラワー教室 12月4日(水)
- (3) 地区合同グラウンドゴルフ大会 2025年 3月下旬
- (4) 総会 2025年 7月予定

会員の皆様お誘い合わせて参加してください。

令和6年11月1日 道路交通法の改正

自転車の危険な運転に 新しく罰則が整備されました



運転中ながらスマホ



スマートフォンなどを手で保持して、自転車に乗りながら通話する行為、画面を注視する行為が新たに禁止され、罰則の対象となりました。

※停止中の操作は対象外

違反者は、

6月以下の懲役又は10万円以下の罰金

交通の危険を生じさせた場合、

1年以下の懲役又は30万円以下の罰金



酒気帯び運転および幫助



自転車の酒気帯び運転のほか、酒類の提供や同乗・自転車の提供に対して新たに罰則が整備されました。

違反者は、

3年以下の懲役又は50万円以下の罰金

自転車の提供者は、

3年以下の懲役又は50万円以下の罰金

酒類の提供者・同乗者は、

2年以下の懲役又は30万円以下の罰金



「運転中ながらスマホ」、「酒気帯び運転」は
自転車運転者講習制度の対象になります。

自転車運転者講習制度

自転車の運転に関し、交通の危険を生じさせるおそれのある一定の違反(危険行為)を反復して行った者は講習制度の対象となります。 ※受講命令違反 5万円以下の罰金

危険行為 信号無視、指定場所一時不停止、遮断踏切立入り、安全運転義務違反、通行区分違反 など

重大事故を防ぐため、交通ルールを遵守しましょう。

2024年度 新規加入申込書件数

2024年10月31日現在

鳥取県 (3)		島根県 (9)		岡山県 (11)		広島県 (15)		山口県 (13)	
鳥取	42	松江	10	岡山	10	広島	32	山口	13
倉吉	35	隠岐	1	岡山東	17	広島南	0	柳井	9
米子	29	安来	28	備前	2	三次	11	岩国	5
		出雲	20	玉野	13	庄原	5	下松	5
		大田	10	岡山西	12	広島東	13	光	4
		浜田	11	倉敷	20	大竹	12	徳山	26
		江津	1	柵原	3	呉	31	防府	7
		益田	4	津山	46	三原	10	宇部	14
		雲南	8	備中	10	因島	6	美祢	1
				児島	1	尾道	13	小野田	3
				水島	13	福山	18	下関	19
						府中	25	長門	4
						広島西	12	萩	11
						東広島竹原	40		
						鋼管町	16		
県合計	106	県合計	93	県合計	147	県合計	244	県合計	120
							51地区 総合計		711

2024年度 友の会だより投稿件数

2024年10月31日現在

鳥取県 (3)		島根県 (9)		岡山県 (11)		広島県 (15)		山口県 (13)		
鳥取	2	松江	16	岡山		広島	2	山口		
倉吉	6	隠岐	3	岡山東		広島南	2	柳井	2	
米子	2	安来	1	備前	1	三次	2	岩国	1	
		出雲	1	玉野	3	庄原	1	下松	4	
		大田	3	岡山西	1	広島東		光	3	
		浜田	1	倉敷	3	大竹	1	徳山		
		江津	2	柵原		呉		防府	1	
		益田	2	津山	1	三原	2	宇部		
		雲南	1	備中	2	因島	2	美祢		
				児島		尾道		小野田		
				水島	1	福山	6	下関	1	
						府中		長門	1	
						広島西	2	萩	2	
						東広島竹原	5			
						鋼管町	1			
県合計	10	県合計	30	県合計	12	県合計	26	県合計	15	
									51地区 総合計	93

事務局からのお願い

1. 役員が交代された場合は、「友の会だより」の送付先（各地区の三役の方）を変更いたしますので、役員名簿をご提出いただき、「友の会だより」の送付方法をお知らせください。
2. お名前・ご住所・連絡先電話番号の変更があった場合、「届出事項変更届」をお取引のある中国ろうきん窓口にご提出ください。
用紙につきましては、下記の「中国ろうきん友の会」ホームページの「各種様式」から「中国ろうきん友の会届出事項変更届」（正会員）をダウンロードしていただくか、中国ろうきん窓口にもご用意しております。
3. 「地区ろうきん友の会」の総会の日程が決まりましたら、ご一報ください。
「中国ろうきん友の会」会長からのお祝いメッセージをお送りいたします。
4. 友の会だよりを役員会等で回覧いただき、各地区の活動の参考にしてください。
5. 今後ともイベント等がございましたら、情報提供をお願いいたします。

事務局からのお知らせ

各地区の最新活動情報などを公開しています。

友の会のホームページアドレス <https://rokin-tomonokai.jp>



※ 総会終了後、議案書を事務局までお送りくださいますようお願い申し上げます。

★ 発行 ★
中国ろうきん友の会
〒732-0825 広島県広島市南区金屋町 1-17 ワークピア広島 5F
TEL : 082-261-6420 FAX : 082-261-0461
Mail : c.rokin-tomonokai@coda.ocn.ne.jp